

都道府県教育委員会教育長殿
高等学校長殿
中学校長殿
国立大学附属学校長殿
大学長殿

令和6年9月吉日

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
校長 南波 聡

第34回高校教育研究協議会のご案内

仲秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校は、令和4年度までのWWLコンソーシアム構築支援事業に引き続き、学校目標「異才の育成」の実現のために、研究主題を「キーコンピテンシーと学習評価を考える」と定めて教育実践研究に取り組んできました。今年度からは研究主題を新たに「『問う力の育成』と『複数性が生きる学び』を目指して」と定め、この二つが有機的に往還するような学びのあり方を追究し、日々の授業で多様な教育実践を行っています。

今年度の研究大会は平日に開催し日常の学校生活を公開します。その中で、午前は探究の授業とゼミ合同中間発表会を、午後には研究授業と授業検討会を行います。校務ご多忙の折とは存じますが、ぜひともご参加いただき、今後の教育に対する思いを共有したいと思います。

記

1. 主催 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
共催 金沢大学教職大学院
2. 日時 令和6年11月15日(金) 午前の部 9:00~11:50(受付8:30~)
午後の部 13:00~16:10
3. 会場 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
(金沢市平和町1丁目1番15号)
4. 主題 「問う力の育成」と「複数性が生きる学び」を目指して

5. プログラム

午前の部

時間	公開内容		場所
8:30～	受付		体育館玄関
9:00～9:30	全体会 ・開会式 ・研究大会概要・大会趣旨・本校の取り組みについて		有朋館
9:45～10:35	1年生「探究基礎」(学校設定教科) (内容詳細は後述の通り) 担当者：酒井 佑士 コーディネーター：外山 康平		美術室
	2年生公開授業	表現Ⅱ (パラグラフ・ライティング) 田中 雄太	各教室 (当日の資料参照)
		英語Ⅱ 北野 真理恵	
古典探究 B (漢文) 森泉 玲奈			
10:50～11:50	1・2年生 「総合的な探究の時間」	ゼミ合同中間発表会	体育館
		ゼミ形式の授業	各教室 (当日の資料参照)

午後の部

時間	公開内容		場所
13:00～13:50	研究授業 (内容詳細は後述の通り)	1年生 言語文化 B (漢詩) 金森 久貴	国語：1C 教室
		2年生 公共 (民主政治) 赤松 信弘	公民：2A 教室
		2年生 物理 (万有引力) 渡會 兼也	理科：物理室
	公開授業	1年生 情報Ⅰ (モデル化とシミュレーション) 斎藤 瑞紀	モニタールーム
		1年生 数学 A (図形の性質) 戸田 偉	1B 教室
		2年生 数学 B (統計的な推測) 外山 康平	2C 教室
14:05～14:55	研究授業協議会 (国語, 公民, 理科)		国語：美術室 公民：物理室 理科：生物室
15:10～16:10	全体会 ・ワークショップ (学びを探究的にするために何が必要か) 遠藤 貴広 (福井大学 教育・人文社会系部門准教授) ・研究大会総括 本所 恵 (金沢大学人間社会研究域 学校教育系准教授)		有朋館

6. 1年生「探究基礎」(9:45～10:35)

場所	内 容	担当教員
美術室	1年次の探究基礎では、各探究ゼミにおける活動を支える基礎的資質の育成を目指している。2学期には「深める」をテーマに「教員の研究論」と題し、本校教員が研究について生徒に話を聞かせている。そして、その話からより話が広がったり、新しい展開を生んだりするような質問を生徒が考え、教員がそれに返答する形式で進めている。	酒井 佑士 外山 康平

7. 1・2年生「総合的な探究の時間」(10:50～11:50)

場所	内容	担当教員	ゼミの内容
体育館	ゼミ合同中間発表会	戸田 偉 金森 久貴 田中 雄太 北野 真理恵 辻岡 夏彦 赤松 信弘 外山 康平 酒井 佑士 柿島 宏平 渡會 兼也・白山 智佳	実験体験数学ゼミ 教育ゼミ 医療/問題解決思考ツールゼミ 英語探究・異文化理解ゼミ 自由探究ゼミ 社会科学(メディア論)ゼミ 人と数学ゼミ 数理科学自由探究ゼミ 生物ゼミ 自然科学ゼミ
各教室 (当日の資料参照)	ゼミ形式の授業	判 勇雅 森泉 玲奈 荒納 郁美 真木 啓生 斎藤 瑞紀 室谷 洋樹 島村 潤一郎	スポーツ科学ゼミ 文学ゼミ 比較言語ゼミ 文系 SCHOLA(模擬国連・模擬裁判)ゼミ 数学作問ゼミ 現代アートゼミ 比較文化論ゼミ

8. 研究授業(13:00～13:50)

(1) 国語

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
金森 久貴 (1C教室)	漢詩の世界を参考に、自分の体験や思いを散文で表現しよう	言語文化の目標の中で、〔知識及び技能〕(2)イ、および〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ、の二点を達成するため、多様な漢詩に触れ、現代語訳をすることなどを通して当時の時代背景や文化的特徴を理解し、随筆などの形式で表現する言語活動を通して、我が国の言語文化を理解しようとする態度の涵養を目指す。
		助言者(所属)
		大鍛治 瑠美(石川県教育委員会事務局 学校指導課 指導主事)
		原田 愛(金沢大学人間社会研究域学校教育系国語専修准教授)

(2) 公民 (公共)

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
赤松 信弘 (2A 教室)	よりよい社会の形成に参画するために、日本の政治機構と政治参加をテーマとして、身近な政治システムに疑問をもち、自分たちに合う民主政治のシステムを考える	民主政治のしくみについて各国の政治体制や日本の統治システムについて学んだあとであり、民主政治システムとしてどのような方法がよいのか、実例を見て生徒が議論しながら考える。
	助言者(所属)	
	江下 光幸 (石川県教育委員会事務局 学校指導課 指導主事)	

(3) 理科

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
渡會 兼也 (物理室)	講義型授業の中で 対話する力・表現力を高める工夫 ～海外の教科書を参考に～	実験や探究を重視した物理授業には多くの実践報告があり、その成果も広く知られている。しかし、従来の講義型授業には課題が多く、報告も少ない。本校では、海外や国際バカロレアの教科書を参考にし、教師が授業で立てるべき問いを深く考えつつ、講義型授業の中で生徒が対話を通じて問う力を育むことを目指し、改善を試みている。研究大会では、万有引力の単元における講義型授業の実践を発表する予定である。
		助言者(所属)
		向 哲宏 (石川県教育委員会事務局 学校指導課 指導主事)
		土佐 幸子 (新潟大学 人文社会科学系 フェロー)

9. その他

参加される方のお弁当の準備はできませんので、各自でご用意ください。お食事をする部屋はご用意いたします。

10. 参加申し込み (参加費不要)

11月7日(木) 17:00までに右のQRコードから参加申込をお願い致します。

申し込みは本校ホームページからも可能です。 [参加申し込みフォーム] [本校ホームページ]



◎ 問い合わせ先

金沢大学附属高等学校研究企画部

〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号

TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150

E-mail kushs.staff1947@gmail.com